SHARP

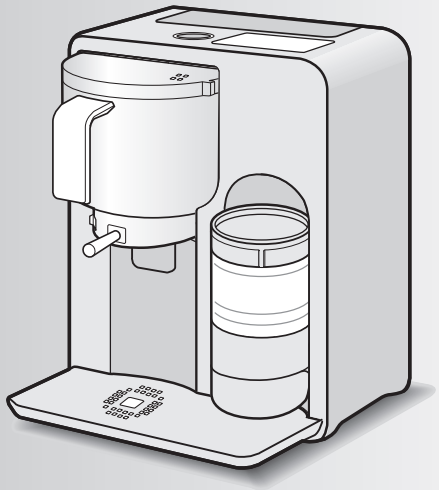
お茶メーカー　家庭用

取扱説明書

形名

ティーイー　ジー　エス　ビー

TE-GS10B



HEALSIO

ヘルシオ お茶PRESSO

もくじ　ページ

はじめに
- 安全上のご注意 2
- 各部のなまえと扱いかた 4
  - • 本体(操作部) 5
  - • 水タンク • お茶容器 6
  - • お茶うす(分解方法) 7
  - • 付属品
- お茶メーカーでできること 8
- お使いいただく前に 9

使いかた
- 茶葉を挽く 10
- 温茶をつくる 12
  - • 挽いておいた粉末茶を使う 14
  - • 粉末茶づくりからする
- ラテをつくる 16
- 冷茶をつくる 17

必要なときに
- お手入れ 18
  - • 本体 • 水タンク 19
  - • 受け皿 • お茶容器 20
  - • お茶うす 21
  - • クエン酸洗浄 22
  - • お茶うすの組み立て方法
- 故障かな？ 24
- 保証とアフターサービス 26
- 仕 様 26
- お客様ご相談窓口のご案内 27

裏表紙

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

●この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

※業務用として、使用しないでください。

HEALSIO ヘルシオお茶PRESSO　HEALSIO お茶PRESSO のロゴおよびヘルシオお茶プレッソ、HEALSIOお茶PRESSOはシャープ株式会社の商標です。

製品登録のお願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉でご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

http://iclub.sharp.co.jp/m/

スマートフォンや携帯電話はこちらから

安全上のご注意 必ずお守りください

( ) の数字は、主な説明のあるページを示しています。

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分して説明しています。

⚠ 警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。
⚠ 注意	「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

⃠	してはいけないこと。
❗	しなければいけないこと。

⚠ 警告 感電や漏電、発火などによる事故やけがを防ぐために

分解・修理・改造はしない

分解禁止

- **自分で絶対に分解・修理・改造をしない** (感電・火災・けがの原因)
  修理は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。(27ページ)

子供だけで使わせない

- **乳幼児の手の届く所で使用・保管をしない**
  (感電・やけど・けがのおそれ)

本体を水でぬらさない

水ぬれ禁止

- **本体を水につけたり、水をかけたりしない**
  (感電・ショート・故障の原因)

異常・故障時には、直ちに使用を中止する

- **すぐに電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼する**
  (発煙・発火・感電・けがのおそれ)
  - 電源プラグやコード、本体が異常に熱くなる。
  - コゲ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする。
  - 水タンクなどの部品にひびや破損箇所がある。
  - その他の異常や故障がある。

電源プラグやコードは、乱暴に扱わない

- **ゆるんだコンセントは使わない**
- **傷んだ電源プラグやコードは使わない**
- **傷付けたり、変形させない**
- **収納時にコードを本体に巻き付けない**
  無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねる・重い物をのせる・挟み込む・加工する・高温部に近付けるなどをしない。
  (火災・感電・ショートの原因)

- **定格15A以上・交流100Vの専用コンセントを単独で使う**
  (他の器具と併用した分岐コンセント[延長コード]を使うと異常発熱し、発火・感電の原因)
- **電源プラグは根元まで、確実に差し込む** (発火の原因)
- **定期的に電源プラグに付いたほこりを乾いた布で拭き取る**
  (ほこりがたまると、火災の原因)

ぬれ手禁止

- **ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**
  (感電・けがの原因)

湯沸かし中や停止後すぐは、お茶容器に触れない

接触禁止

- **蒸気が出る所**(蒸気口やフタ周辺)**に手や顔を近付けない**
  (やけどの原因)
  特に乳幼児には触らせない。



⚠注 意 けがを防ぎ、家財などを守るために

次のような場所で使用しない

- **不安定な場所や熱に弱い敷物の上**
  (けが・やけど・火災・水漏れの原因)
- **水のかかる所や火気の近く**
  (変色・変形・感電・火災の原因)
- **壁や家具の近く**
  (変色・変形の原因)

電源プラグは正しく扱う

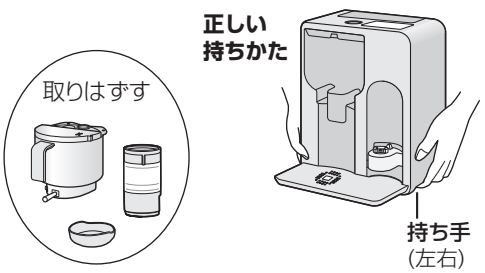
- **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く**
  (感電やショートして、発火の原因)



- **部品の取り付け・取りはずし・お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう**
  (感電・けがの原因)
- **使用時以外は、電源プラグを抜く**
  (絶縁劣化などで感電や漏電・火災の原因)

移動させるときは

- **お茶うす・お茶容器は取りはずす**
  (落下によるけがや、やけどの原因)
- **電源プラグを抜き、持ち手を持って、水平に持ち上げる**



- **お手入れは冷めてからおこなう**
  (やけどの原因)

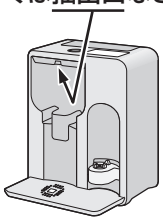
水タンクについて

- **湯沸かしの水は、水道水を使う**
  浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーターなどは、使用しない
  (水あかがたまりやすく、故障の原因)
- **こまめに洗い、清潔に保つ**
  水の交換だけでは、容器に水あか、ぬめりが付着するので、やわらかいスポンジを使い、台所用合成洗剤(中性)で洗ってください。
  お手入れ後は、十分に水気を取ってください。

- **水以外の液体(牛乳など)およびお湯を入れて、湯沸かししない**
  (故障・やけどの原因)

運転中は

- **お茶うすの投入口などに指や異物などを入れない**
  (故障・けがの原因)
- **運転中や使用後しばらくは抽出口などの高温部に触れない**
  (やけどの原因)



- **湯沸かし中や湯沸かしを停止させた場合は、すぐにお茶容器を取り出したり、フタカバーを開けたりしない**
  (やけどの原因)
- **本体を倒したり、傾けたりしない**
  (落下によるけが・やけどの原因)

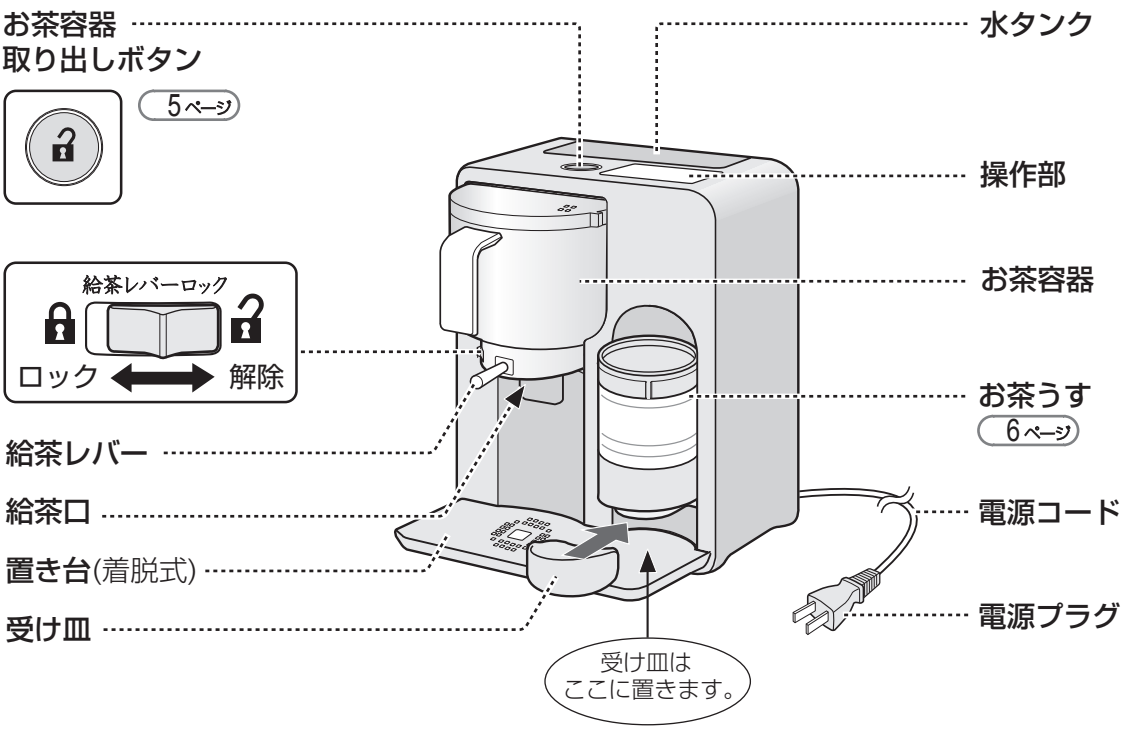
その他

- **取扱説明書・メニュー集に記載以外の用途には使わない**
- **直射日光が当たる場所で使用・保管しない** (製品の変色の原因)

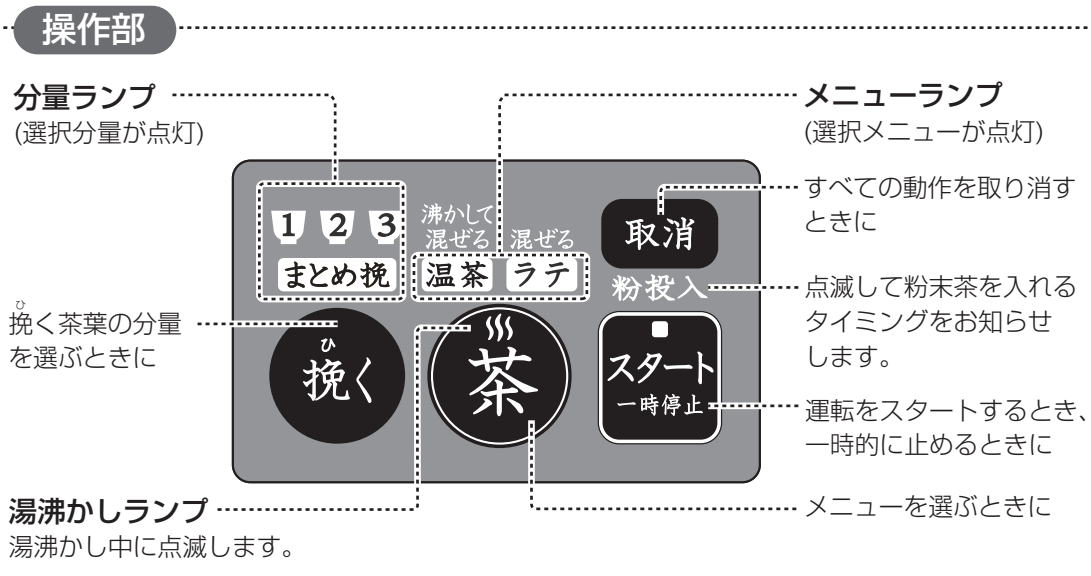
各部のなまえと扱いかた

本体 (操作部)・水タンク・お茶容器

本 体

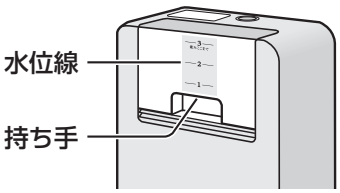


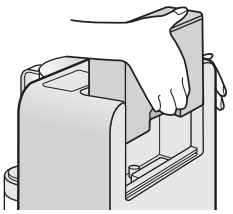
操作部



イラストは実際の形状と若干異なることがあります。

水タンク



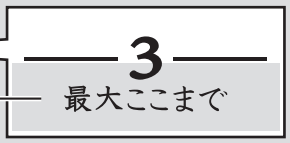


はずす
セットする

- 持ち手に指をかけもう片方の手で本体を押さえながら、上方に引き抜く。
- 本体背面に沿わせて下まで確実に差し込む。

ご注意

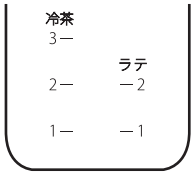
- 水以外の液体(牛乳など)やお湯を入れないでください。
- 最大水位3を超えて入れないでください。
- 途中で水を加えないでください。
(お茶容器のお湯があふれ出します)



お茶容器



- 内側に、「ラテ」と「冷茶」の水位線があります。



取り出しかた

① を押しながら、
② ゆっくりと手前に引き抜く。



取り付けかた

奥まで確実に押し込む。

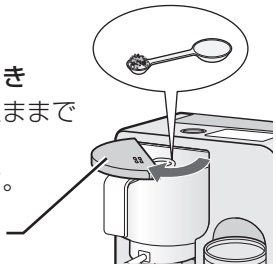


ご注意

- 湯沸かし中や停止後すぐは、取り出さないでください。
(蒸気や抽出口から出るお湯でやけどのおそれあり)

フタの使いかた

- **粉末茶を入れるとき**
本体に取り付けたままでフタカバーをスライドさせます。



- **水や牛乳を入れるとき**
本体から取りはずして、フタをはずします。
フタをするときは、注ぎ口にフタの開口部を合わせてのせます。



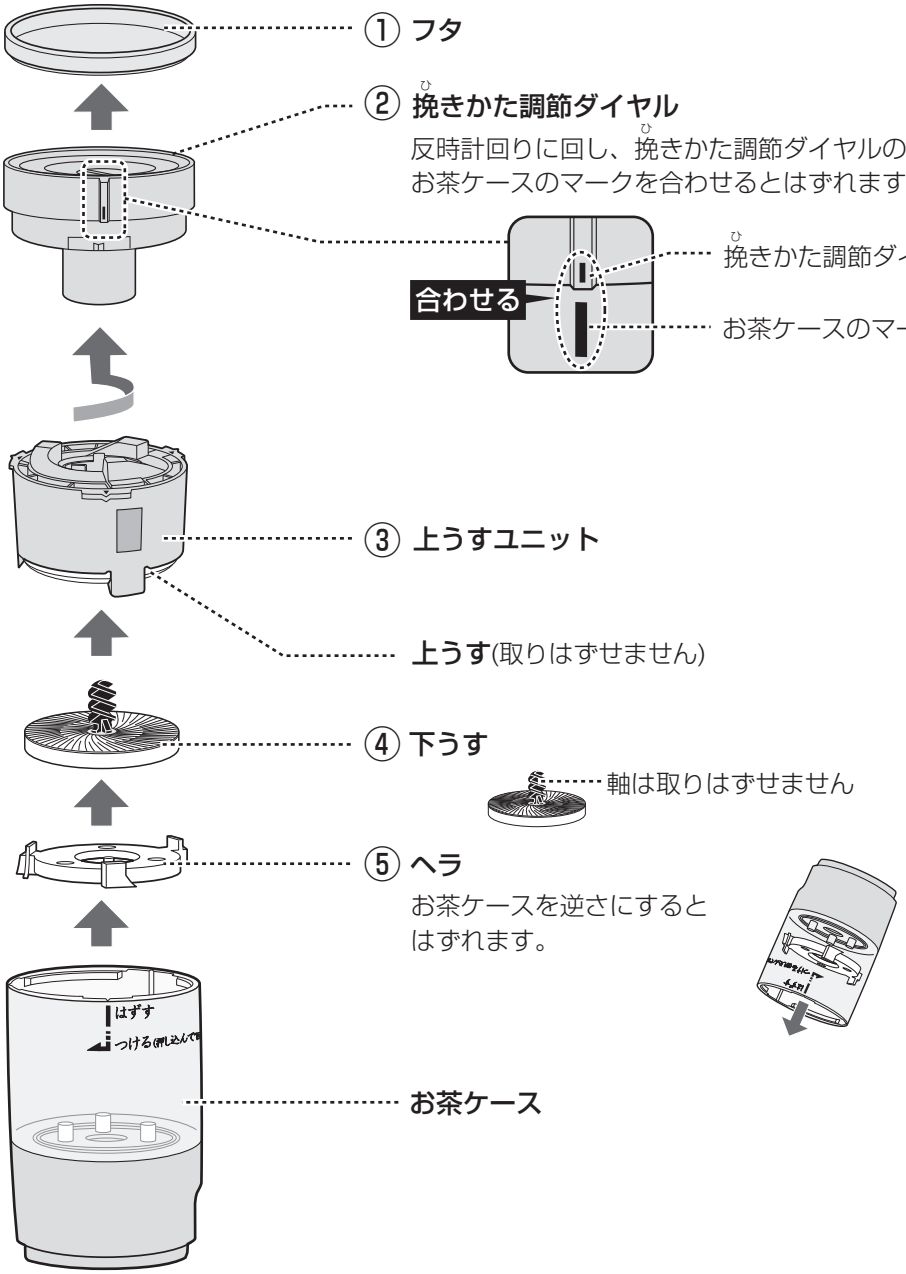
･･･各部のなまえと扱いかた

お茶うす (分解方法)・付属品

分解するときは、番号順に取りはずします。

組み立て方法は (22 ページ)

・下図以上には、分解しないでください。(故障の原因)



※お茶うすは別売品として、お求めいただけます。お買いあげの販売店でお買い求めください。
(別売品にフタは付属していません)

取り出しかた

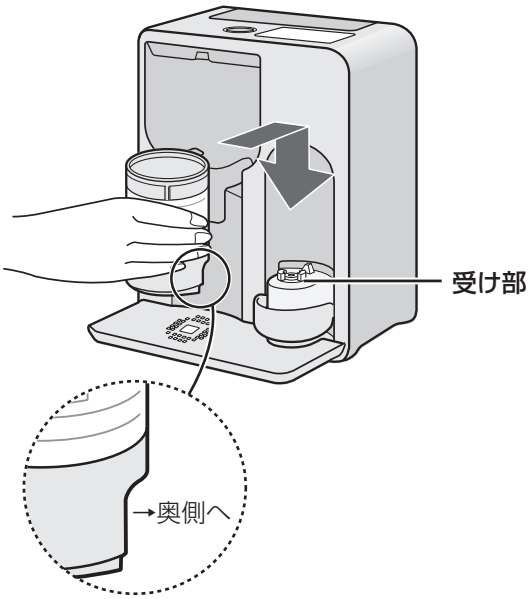
持ち上げ、手前に引く。
(受け皿を置いておく)



フタを敷いてお茶うすに残っている
粉末を受けます。

取り付けかた

受け部にのせる。
茶葉などの異物が付いているときは、
取り除いてからのせます。

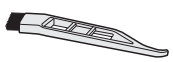


向き確認

付属品 (各1)

使用中に破損したり、紛失したときは、お買いあげの販売店へご依頼いただくか、シャープ地区別窓口でもご注文いただけます(有料) 27ページ

- **清掃用ブラシ**
  (お茶うす専用)



- **お茶スプーン**



- **取扱説明書**(保証書付)　• **メニュー集**

当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書/メニュー集はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

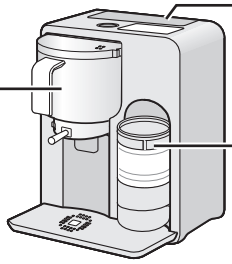
お知らせ音について

終了音などを鳴らないように設定できます。

● 電源プラグを差し込んだ状態で、
スタート を「ピピッ」と鳴るまで4秒間押す。
鳴らすときは、スタート を「ピッ」と鳴るまで4秒間押す。
電源プラグを抜いても設定された状態を保ちますが、エラー音(ピピピピ…) 25ページ は、鳴ります。

お茶メーカーでできること

茶葉を粉末にしたり、粉末茶で飲み物がつくれます



沸かす(水タンク)

混ぜる
(お茶容器)

挽く(お茶うす)

飲み物をつくります



粉末茶

+お湯

+牛乳

+冷たい水

茶葉から粉末茶をつくります 10ページ
2種類(細・粗)の粉末茶ができます。
細…飲み物用、**粗**…お料理用



茶葉を　　粉末茶に

～緑茶でつくる場合～ (茶葉の種類によって茶葉・粉末茶量は異なります)

飲み物の種類	1度にできる分量※	目安時間	用意するもの
温かいお茶 	1～3杯分	挽いておいた粉末茶を使う場合 12ページ 3分～4分	• 粉末茶…約0.6～1.8g • 水…水タンクにつくる杯数と同じ水位(1～3)まで入れる。
		粉末茶づくりからする場合 14ページ 3分30秒～5分45秒	• 茶葉…約1.0～2.2g • 水…水タンクにつくる杯数と同じ水位(1～3)まで入れる。
緑茶ラテ 16ページ 	1～2杯分	約1分30秒	• 粉末茶…約2～4g • 牛乳…お茶容器につくる杯数と同じ水位(「ラテ」1～2)まで入れる。 注：水タンクには入れません。 牛乳は、成分無調整牛乳をお使いください。 加工乳や低脂肪乳は、泡立ちがよくありません。
冷たいお茶 17ページ 	1～3杯分	約1分30秒	• 粉末茶…約0.6～1.8g • 冷たい水…お茶容器につくる杯数と同じ水位(「冷茶」1～3)まで入れる。 注：水タンクには入れません。 ミネラルウォーター、浄水器の水が使えます。

※1杯分(**水位1**)：**約150mL**、2杯分(**水位2**)：**約285mL**、3杯分(**水位3**)：**約420mL**

- **「挽く」と「混ぜる」を同時に設定することもできます。**
- **保温機能はありません。できあがった飲み物は、なるべくお早めにお飲みください。**
- **メニュー集では、各種のお茶やラテメニュー、粉末茶を活用したお料理やお菓子メニューを掲載していますので、お試しください。**

お使いいただく前に

次のことをお守りください

粉末にするお茶について

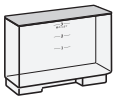
● **日本茶、紅茶、中国茶などのお茶が適していますが、次のようなお茶は使用しないでください。**
(故障の原因)
- 茶葉以外のお茶(麦茶・黒豆茶など)、茶葉以外のものが含まれているお茶(玄米茶など)
- お茶うすの投入口に入らない長い茶葉(短くするとご使用いただけます)
- 粉に近い状態の細かい茶葉

※ほうじ茶などの大きい茶葉は、ビニール袋に入れて揉み、小さくしたあと、茎や枝部分を取り除いてご使用ください。

詳しくは、(メニュー集 4～5 ページ)をご覧ください。

● **あらかじめ茶筒(金属製の容器)に移すなどしてお使いください。**
プラスチック製の容器や、購入時の袋のままで保管していると静電気が発生しやすくなるため、挽(ひ)いた際の粉末が受け皿以外に飛び散り、できあがり量が少なくなります。

● **湿った茶葉は使用しないでください。**



水タンクについて

● **コンロのそばや、高温になる場所に置かないでください。**
(溶けたり、変形のおそれ)



お茶容器について

● **直火にかけたり、電子レンジで加熱しないでください。**
(溶けたり、変形のおそれ)

● **フタ・フタカバーは必ず閉めてください。**(かき混ぜによる飛び散りの原因)

● **内側はフッ素コーティング加工をしています。**
ご使用に伴い、フッ素コーティング加工は消耗します。
長くお使いいただくために、硬い金属などのヘラ等で傷付けないでください。

● **回転はね (5ページ) は磁石付きです。磁気に弱いものに近付けないでください。**



お茶うすについて

● **うすはセラミック製です。**
落としたり、衝撃を与えると割れます。
取り扱いにご注意ください。

● **水洗い後は水分をしっかりと拭き取り、よく乾燥させてください。**(20ページ)

初めて使うときや、長期間使わなかったときは、次のようにお手入れしてください

① 水タンク、お茶容器を洗い、お茶容器を本体に取り付ける。(18～19ページ)
お茶うすを洗った場合は、水分を拭き取り、自然乾燥(8時間以上)してからお使いください。

② 水タンクに**水位3**まで水を入れてセットする。(**水位3**を超えて入れない)

③ **茶**を押して、「**温茶**」を選び、**スタート**を押す。(湯沸かしランプが点滅)

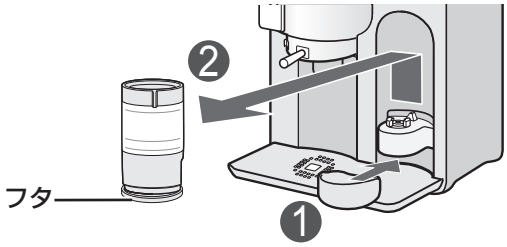
④ 終了音(ピーピーピーピー)が鳴ったら、置き台に容器などを置き、給茶レバーを下げて、お湯を容器に注ぎ、お湯を捨てる。(お湯はすべて捨てます)

茶葉を挽く

茶葉を粉末茶にする

準備

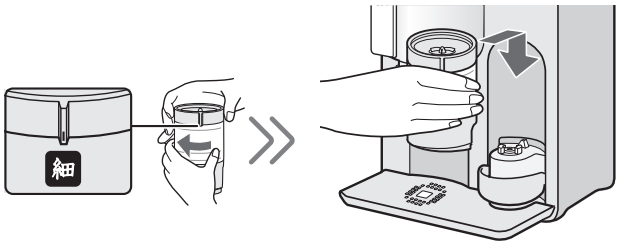
1. 受け皿を置く
2. お茶うすのフタをはずし、本体から取り出す



お茶うすをセット

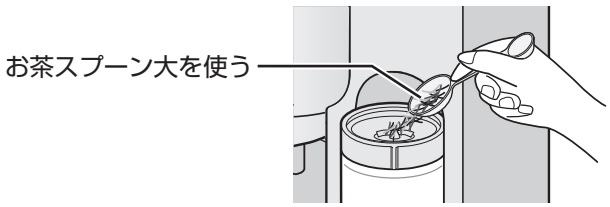
挽きかた調節ダイヤルを 細 に合わせ、本体にセットする
(工場出荷時は 粗)

● お料理用に使う場合は、粗 に合わせます。



茶葉を入れる

お茶うすにゆっくり入れ、フタをする



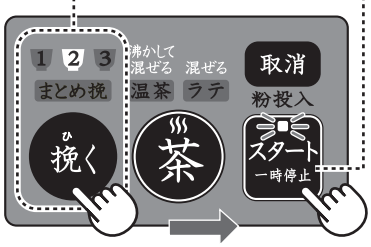
分 量	入れる茶葉量	できあがりの目安	
		粉末量	時間
1 (1杯分)	1/2杯(約1.0g)	約0.6g	約1分40秒
2 (2杯分)	1杯弱(約1.6g)	約1.2g	約3分15秒
3 (3杯分)	1杯強(約2.2g)	約1.8g	約4分50秒
まとめ挽	2 1/2杯(約5.0g)	約4.0g	約10分

※緑茶を使った場合の目安分量です。茶葉の種類や大きさなどによって、できあがり粉末量が増減します。

● 初めてお使いのときやお手入れ後は、できあがり粉末量が少なくなります。1〜2杯分の茶葉を挽くときは、1杯分多い分量でおこなってください。

分量を選択

電源プラグを差し込み、
分量を選び、スタートを押す



例 2杯分の茶葉を挽くとき

- 挽く を押すごとに分量ランプの点灯位置が移動します。

→1→2→3→まとめ挽→消灯

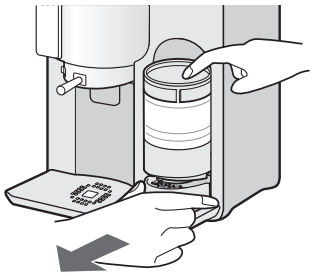
挽く

ピーピー♪
ピーピー

- 運転中に 挽く を押すと、残り時間の目安を分量ランプの点滅(5秒間)で、お知らせします。
  - 1 ：0～1分39秒
  - 2 ：1分40秒～3分14秒
  - 3 ：3分15秒～4分49秒
  - まとめ挽 ：4分50秒～10分

できあがり

お茶うすのフタを数回軽くたたいてから、受け皿を取り出す



- お茶うすの底には粉末茶が残っている場合があるので、お茶うすのフタを数回軽くトントンとたたいてください。
- 粉末茶をすぐに使わない場合は、密閉容器に入れて冷凍庫に保存し、お早めにお使いください。

茶葉が投入口から見て底に残っているときは、
挽く で 1 を選んで スタート を押し、茶葉がなくなるまで挽いてください。

続けて挽く場合

挽く を押して分量を選んだ際に、分量ランプの点滅とエラー音(ピピピピ…)で、挽けない分量をお知らせします。(うすの温度が高いため、製品の保護機能がはたらきます)
休止時間をおいてから操作してください。(最大20分) 25ページ

ご使用後は、お手入れしてください。 18ページ
お茶うすは、挽きかた調節ダイヤルを 粗 に合わせて保管することをおすすめします。
(上うすと下うすのくっつきを軽減します)

ご注意

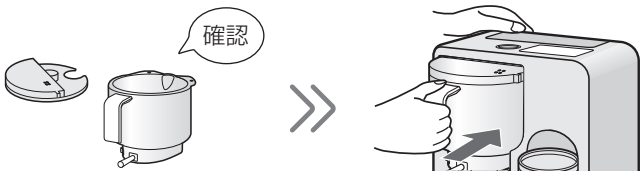
- ご使用後は、うす部分が高温になりますので、冷めてからお手入れしてください。
- できあがった粉末茶を、再び投入口に入れて挽かないでください。(故障の原因)

温茶をつくる 1

挽(ひ)いておいた粉末茶を使う

お茶容器をセット

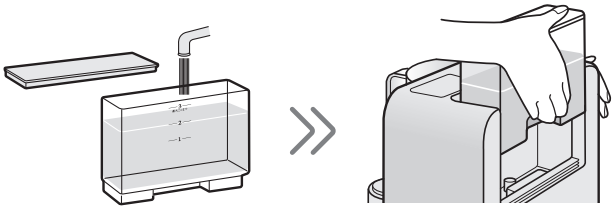
カラであることを確認して、セットする



- 水タンクに入れた水はすべて、お茶容器に入るので、お茶容器にお茶を残さない。お湯があふれ出します。
- お茶容器に水気が残っているときは、拭き取ってください。(ダマ残りの原因)

水タンクをセット

本体から取りはずして水を入れ、セットする



水位1が1杯分に相当　　下まで確実に差し込む

- 水以外の液体(牛乳など)やお湯を入れない。
- 次のような水の入れかたはしない。
  - **本体にセットしたまま**
    (本体に水がかかると感電のおそれあり)



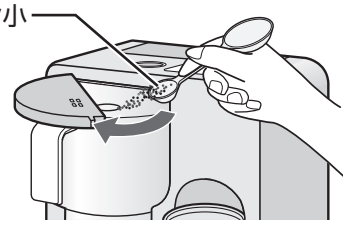
  - **スタート後の追加**
    (お茶容器内のお湯があふれ出します)
- セット後は水タンクをはずさない。
  (本体から水が出てきます)

お茶容器に粉末茶を入れる

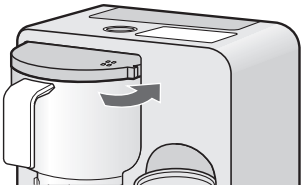
1 お茶容器のフタカバーを開ける

2 粉末茶を入れる

お茶スプーン小を使う



3 フタカバーを閉める



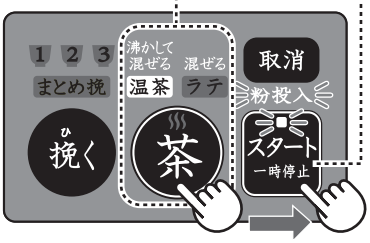
[入れる粉末量※の目安]
～緑茶の場合～

水位1…1杯(約0.6g)
水位2…2杯(約1.2g)
水位3…3杯(約1.8g)
※お茶スプーン小で山盛りにしてはかります。



メニューを選択

電源プラグを差し込み、
温茶 を選び、スタートを押す



- 茶 を押すごとに、メニューランプの点灯位置が移動します。

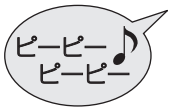
  →温茶→ラテ→消灯

- 湯沸かし中は、ランプが点滅し、湯沸かし後、消灯します。



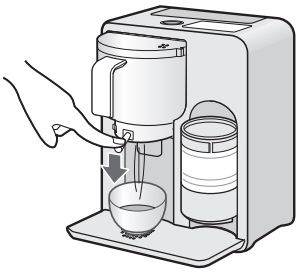
- 水温により、できあがりまでの時間は異なります。

沸かして混ぜる ---- 3〜4分



できあがり

湯のみなどを置き台に置き、給茶レバーを下げてお茶を注ぐ



- お茶を注ぐ前に給茶レバーロックを解除し、注ぎ終わったら、ロックしてください。



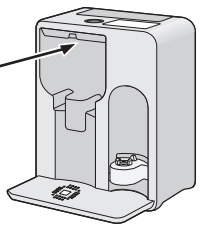
マイボトル(水筒)などに注ぐときは

お茶容器を取りはずし、直接入れます。
フタはふきんなどを使い、はずします。



※お茶容器・抽出口が熱くなっています。

やけどにご注意ください。



ご使用後は、お手入れしてください。 (18ページ)

温茶をつくる 2

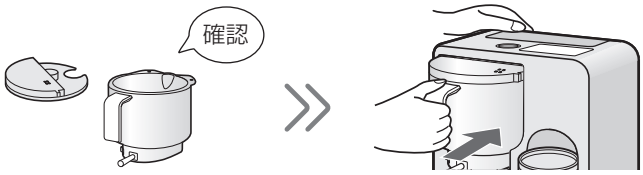
粉末茶づくりからする

準備

1. 受け皿を置く
2. お茶うすのフタをはずし、本体から取り出す

お茶容器をセット

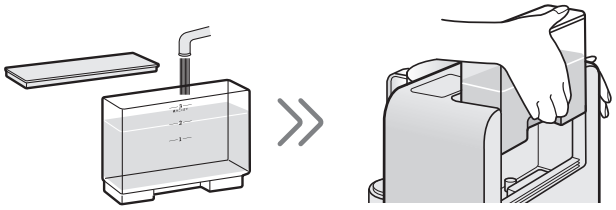
カラであることを確認して、セットする



- 水タンクに入れた水はすべて、お茶容器に入るので、お茶容器にお茶を残さない。お湯があふれ出します。
- お茶容器に水気が残っているときは、拭き取ってください。(ダマ残りの原因)

水タンクをセット

本体から取りはずして水を入れ、セットする



水位1が1杯分に相当

下まで確実に差し込む

- 水以外の液体(牛乳など)やお湯を入れない。
- 次のような水の入れかたはしない。
  - **本体にセットしたまま**
    (本体に水がかかると感電のおそれあり)

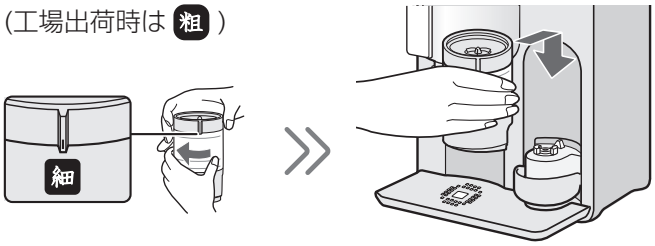


  - **スタート後の追加**
    (お茶容器内のお湯があふれ出します)
- セット後は水タンクをはずさない。
  (本体から水が出てきます)

お茶うすをセット

挽(ひ)きかた調節ダイヤルを 細 に合わせ、本体にセットする

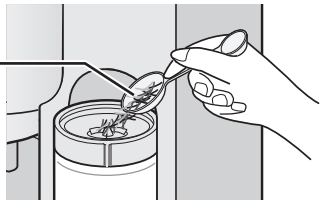
(工場出荷時は 粗)



茶葉を入れる

お茶うすにゆっくり入れ、フタをする

お茶スプーン大を使う

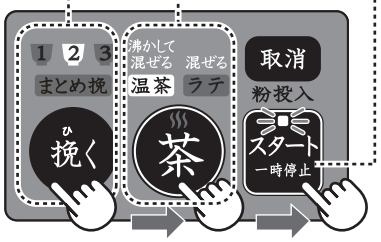


- 【入れる茶葉量】10ページ
- 初めてお使いのときやお手入れ後は、できあがり粉末量が少なくなります。1～2杯分の茶葉を挽(ひ)くときは、1杯分多い分量でおこなってください。



分量・メニューを選択

電源プラグを差し込み、
分量、温茶を選び、スタートを押す



例 2杯分の温茶をつくるとき

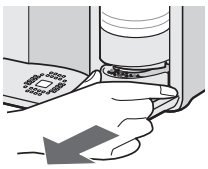
[挽く・沸かすの目安時間]

1 …約2分
2 …約3分20秒
3 …約5分
まとめ挽 …約10分

挽く・沸かす

ピーピー ピーピー

受け皿を取り出す



- **挽く・沸かす**の終了音が鳴る前にうすの回転が止まることがあります。
- 「**粉投入**」が点滅してから30分以内に スタート を押さないと点滅が消灯して、取り消されます。

粉末茶を入れる

お茶容器のフタカバーを開けて粉末茶を入れ、
閉めてスタートを押す



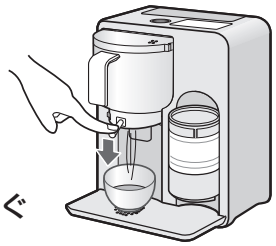
- **お茶容器周辺が熱くなっていますので、粉末茶を入れるときは、やけどにご注意ください。**

できあがり

混ぜる ····· 45秒～1分30秒

ピーピー ピーピー

湯のみなどを置き台に置き、
給茶レバーを下げてお茶を注ぐ



- お茶を注ぐ前に給茶レバーロックを解除し、注ぎ終わったら、ロックしてください。



ご使用後は、お手入れしてください。18ページ
お茶うすは、挽きかた調節ダイヤルを 粗 に合わせて保管することをおすすめします。
(上うすと下うすのくっつきを軽減します)

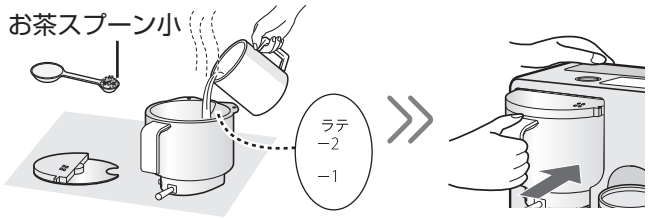
ラテをつくる

牛乳と粉末茶をかき混ぜてつくる

あらかじめ挽いておいた粉末茶を使います。 茶葉を挽く 10ページ

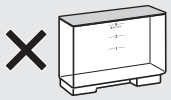
牛乳と粉末茶を入れる

お茶容器にあたためた牛乳、粉末茶の順に入れ、フタをのせ、本体にセットする



ラテの水位に合わせる
(水位1が1杯分に相当)

- 水タンクは使いません。



- お茶容器内側に**ラテ**の水位線があります。(1〜2まで)
- あたためた牛乳を注ぐときは、やけどに注意してください。
- 冷たい牛乳(冷蔵保存)も使えます。

[入れる粉末量※の目安]

水位1…3〜4杯(約2g)
水位2…6〜7杯(約4g)
※お茶スプーン小で山盛りにしてはかります。

- 粉末茶を先に入れないでください。(ダマ残りの原因)

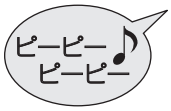
メニューを選択

電源プラグを差し込み、「ラテ」を選び、スタートを押す

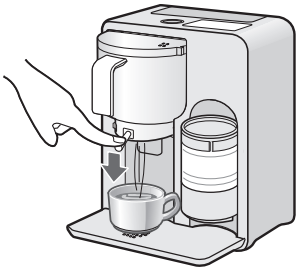


混ぜる ……約1分30秒……

できあがり



カップなどを置き台に置き、給茶レバーを下げてラテを注ぐ



お好みでお茶容器に残った泡をスプーンなどですくってカップにのせるときは、金属製のスプーンなどは使わないでください。(傷付きの原因)

- お茶を注ぐ前に、給茶レバーロックを解除し、注ぎ終わったら、ロックしてください。



ご使用後は、お手入れしてください。 18ページ

ご注意
- 本体にセットしたままのお茶容器に、牛乳を入れないでください。
- ラテの水位2を超えて牛乳を入れないでください。(かき混ぜによる飛び散りの原因)
- 常温保存の牛乳は使わないでください。(舌触りが悪く仕上がります)

冷茶をつくる

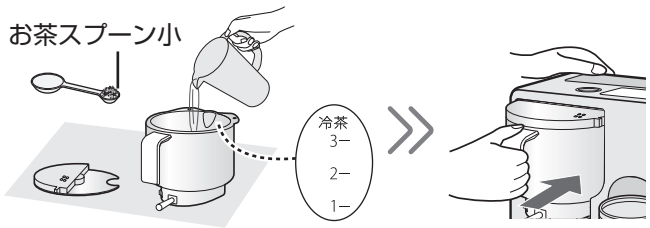


冷やした水と粉末茶をかき混ぜてつくる

あらかじめ挽いておいた粉末茶を使います。　茶葉を挽く（10ページ）

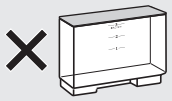
冷水と粉末茶を入れる

お茶容器に冷水、粉末茶の順に入れ、フタをのせ、本体にセットする



冷茶の水位に合わせる
(水位1が1杯分に相当)

- **水タンクは使いません。**



- お茶容器内側に**冷茶**の水位線があります。(1〜3まで)
- お茶容器に氷は入れない。氷を入れたい場合は、カップなどに入れます。

[入れる粉末量※の目安]

水位1…1杯(約0.6g)
水位2…2杯(約1.2g)
水位3…3杯(約1.8g)
※お茶スプーン小で山盛りにしてはかります。

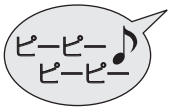
- 粉末茶を先に入れないでください。(ダマ残りの原因)

メニューを選択

電源プラグを差し込み、「ラテ」を選び、スタートを押す

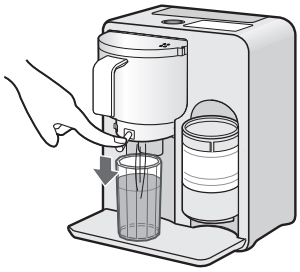


混ぜる　約1分30秒



できあがり

カップなどを置き台に置き、給茶レバーを下げて冷茶を注ぐ



- お茶を注ぐ前に給茶レバーロックを解除し、注ぎ終わったら、ロックしてください。



- マイボトル(水筒)などに注ぐときは、お茶容器を取りはずし、フタをはずして直接入れます。

ご使用後は、お手入れしてください。（18ページ）

ご注意
- ●本体にセットしたままのお茶容器に、冷水を入れないでください。
- ●冷茶の水位3を超えて水を入れないでください。(かき混ぜによる飛び散りの原因)

お手入れ

⚠注 意

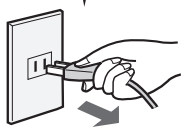
プラグを抜く

必ず電源プラグをコンセントから抜き、製品が冷めてからおこなう

【感電・やけど・けがの原因】

汚れたら、すぐに！こまめに！が、お手入れ上手のポイント

電源プラグを抜く



次のものは使わない

(塗装のはがれ、傷付き、変色、内部に液が浸透し故障の原因)



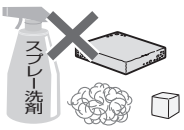
シンナー
ベンジン
アルコール



磨き粉
塩素系
漂白剤



住宅用・家具用・
換気扇用合成洗剤
酸性・アルカリ性洗剤



スプレー式洗剤
金属タワシ
硬めのスポンジ
メラミンスポンジ

使えます　本体以外の部品



台所用合成洗剤(中性)

×

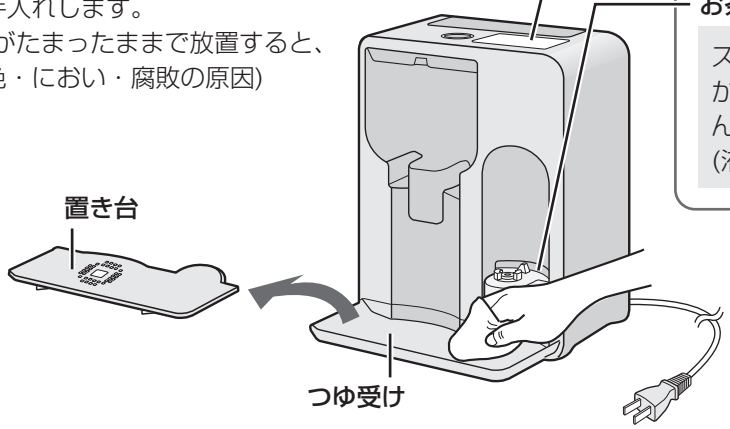
食器洗い乾燥機、
食器乾燥器は、使えません

使うたびに

本 体

固く絞ったふきんで水拭きする

- 置き台を取りはずし、つゆ受けもお手入れします。
  (水がたまったままで放置すると、変色・におい・腐敗の原因)

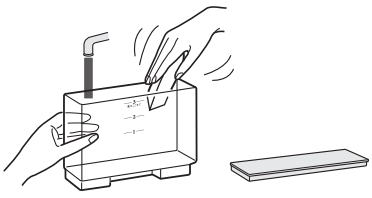


スプレー式の洗剤を直接かけたり、水分を多く含んだ布で拭かない。
(液が浸透し、故障の原因)

水タンク

やわらかいスポンジを使い洗う

- 水洗いだけでは、水あか、ぬめりが付着するので台所用合成洗剤(中性)を使います。
  (水あか・ぬめりがたまると、変色・におい・腐敗の原因)
  お手入れ後は十分に水気を取ってください。

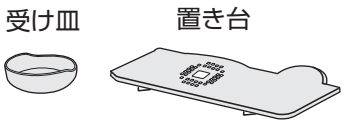


(電源プラグのほこりも拭き取りましょう)

受け皿・置き台

やわらかいスポンジを使い、水洗いする

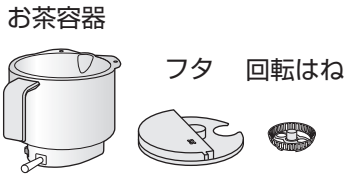
- 汚れが取れにくい場合は、台所用合成洗剤(中性)を使います。
- 水洗い後は、しっかりと水気を拭き取ってください。



お茶容器

やわらかいスポンジを使い、水洗いする
フタ、回転はね(はずしかたは下記参照)**を取りはずします。**

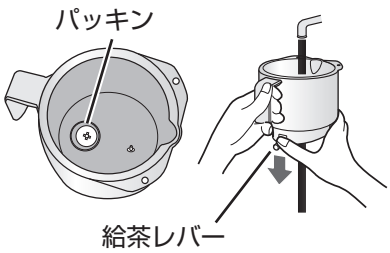
- 汚れが取れにくい場合は、台所用合成洗剤(中性)を使います。
- 茶しぶなどの汚れが気になるときは、**酸素系**漂白剤が使えます。



- **パッキン**周辺の汚れは、給茶レバーを下げた状態にして流水で洗い流します。(汚れが残っていると水漏れの原因)

(給茶レバーが下がらないときは、ロックを解除します)





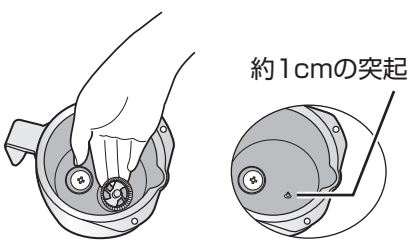
※パッキンがはずれてしまった場合は、
給茶レバーロックを解除してから、給茶レバーを下げた状態にして、押し込みます。
取り付け後、水を入れて、下から水が漏れてこないかを、確認してください。

- 水洗い後は、蒸気口やお茶容器内に水気を残さないように、しっかりと拭き取ってください。

回転はねについて



- はずすときは、回転はねをすくうように持ち上げます。(少しかためです)
- お手入れ後は、お茶容器底の突起(右図)に差し込みます。
(突起でけがをしないように気を付けてください)



ご注意

- **お茶容器内側のパッキン、フタカバーは、無理にはずさないでください。**
- **取りはずした回転はねは、放置せずに元の位置に正しく取り付けてください。**
(紛失や幼児の誤飲のおそれ)

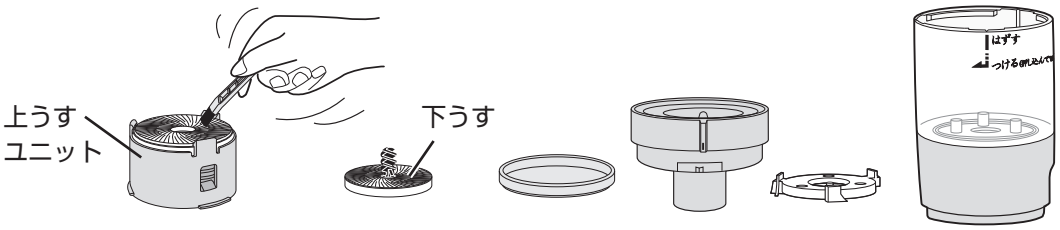
…お手入れ

汚れたら、すぐに！こまめに！が、お手入れ上手のポイント

お茶うす

冷めてから分解して(分解方法 6ページ)、**お手入れします。**

使うたびに　**付属の清掃用ブラシで付着した粉末を取り除き、乾いた布で拭き取る**



上うすユニットと下うすは、これ以上分解しないでください。(故障の原因)

1カ月に1回程度　**水洗いする**

付属の清掃用ブラシで、うすに付着した粉末をはらい落としてから、
やわらかいスポンジに、台所用合成洗剤(中性)をつけて洗い、水道水でよくすすぐ。
すすいだ後は、しっかり乾燥してください。

次のような場合は、1カ月未満でも水洗いしてください。

- 上うす、下うすが目詰まりして粉末茶が出にくくなった場合
- 前回使用した茶葉と違う種類の茶葉を使用する場合
- 運転中に、分量ランプがすべて点滅して、停止した場合
  (上うすユニットと下うすがくっついている場合があります)
- うすの回転中に異音がするとき
- 汚れがひどいとき
- 長期間使用しないとき

お手入れ後は、組み立てて挽きかた調節ダイヤルを 粗 に合わせて保管することをおすすめします。
(上うすと下うすのくっつきを軽減します)　**組み立て方法** 22ページ

上うすユニットと下うすがくっついてしまった場合

- **無理にはずすと故障の原因になります。**
  必ずぬるま湯に浸して、無理なくはずせるように
  なるまでお待ちください。(目安時間：2〜3分)
- はずれた後は、付属の清掃用ブラシで粉末を取り除き、
  水洗いしてからしっかり乾燥させてください。



大切　**乾燥は、乾いた布でしっかり水気を取ったあと、自然乾燥(8時間以上)してください。**
水気が残っていると、うすの目に粉末茶が詰まり、できあがり量が少なくなります。

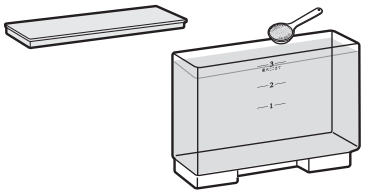
ご注意

- 水洗い後の乾燥については、食器乾燥器や電子レンジなどでの強制乾燥はしないでください。(変形や劣化の原因)
- **付属の清掃用ブラシは、お茶うす専用です。**(他の部分を洗うと傷が付くおそれ)

クエン酸洗浄 ····· 湯沸かし時間が長いと感じたらおこなってください

(湯沸かし目安時間：約4分)

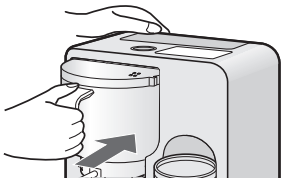
使っているうちに、水の中に含まれているミネラル分が製品内部のパイプなどに付着します。
これは「湯あか」と言われているもので、付着すると、湯沸かし時間が長くなったり、水タンクに水が残ったりします。次の方法で、湯あかを取り除いてください。
(水質により、湯あかの付き具合は変わります)



① 水タンクに**水位3**まで水を入れる。
水位3を超えて入れないでください。

② 市販のクエン酸※大さじ1(約10g)入れ、かき混ぜて溶かし、フタをして本体にセットする。

③ カラのお茶容器を本体にセットし、 電源プラグを差し込む。



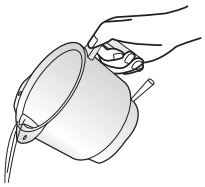
④ 茶 で「**温茶**」を選択し、スタート を押す。

⑤ 終了音(ピーピーピーピー)が鳴ったら、
お茶容器を取りはずし、フタをはずしてお湯を捨てる。
お茶容器、お湯でやけどをしないように注意してください。
フタはふきんなどを使ってはずしてください。

⑥ 水タンクに**水位3**まで水を入れ、フタをして、本体にセットする。

⑦ カラのお茶容器をセットする。

⑧ 茶 で「**温茶**」を選択し、スタート を押す。



⑨ 終了音(ピーピーピーピー）が鳴ったら、お茶容器のお湯を捨てる。

⑩ ⑥～⑨を2～3回繰り返す。

- 上記をおこなっても、まだ湯沸かし時間が長いと感じたり、水タンクに水が残っていたら、再度①～⑩を繰り返しておこなってください。

※クエン酸は、無添加、または99.5%以上のものをお使いください。薬局などで購入できます。
クエン酸は食品添加物につき、食品衛生上無害です。

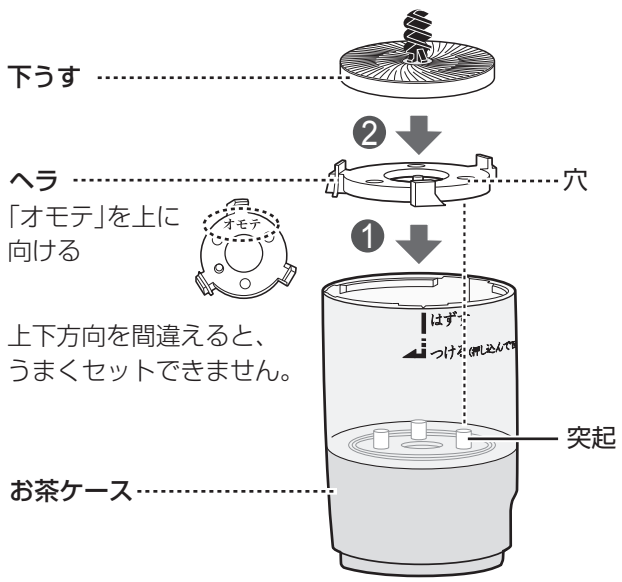
…お手入れ

お茶うすの組み立て方法

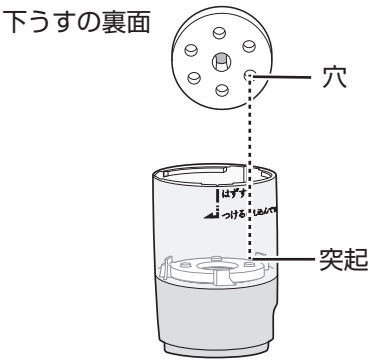
分解方法 6ページ

❶ ヘラの「オモテ」を上に向け、お茶ケースの突起に合わせて入れる

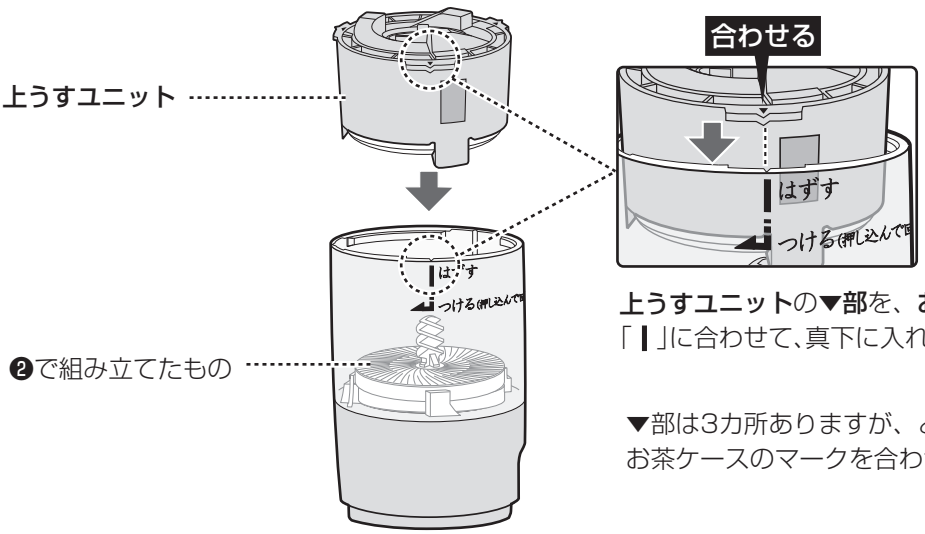
❷ 下うすをお茶ケースにセットする



お茶ケースの突起に、下うす裏面の穴を合わせます。(ゆっくり回して、はまる場所をさがしてください)



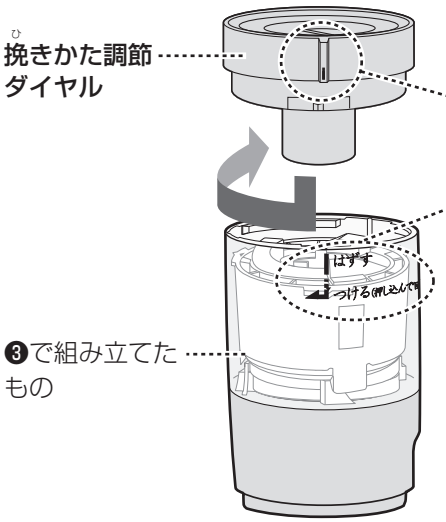
❸ 上うすユニットを下うすの上にセットする

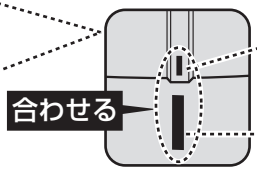


上うすユニットの▼**部**を、**お茶ケース**の「┃」に合わせて、真下に入れます。

▼部は3カ所ありますが、どれか１つとお茶ケースのマークを合わせます。

❹ 挽きかた調節ダイヤルをセットする





挽き方調節ダイヤルのマークとお茶ケースのマークを合わせて押し込み、時計回りに回す。

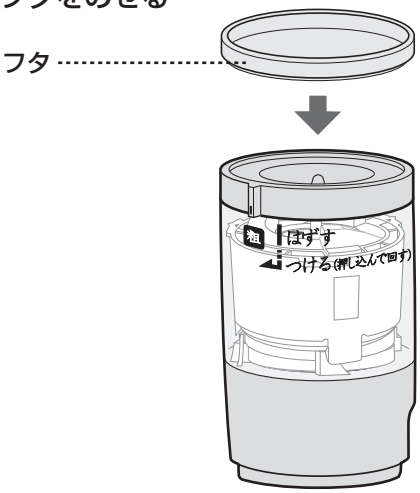
粗 に合わせて保管することをおすすめします。
(上うすと下うすのくっつきを軽減します)



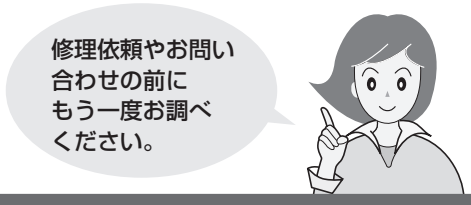
うまくセットできないときは、❶〜❸の組み立てがうまくできていません。
次のことを確認しながら、もう一度、最初からやり直してください。

- **ヘラ**：**「オモテ」**を上に向けましたか？
- **下うす**：裏面の穴をお茶容器の突起にはめましたか？
- **上うすユニット**：位置を合わせ、真下に入れましたか？

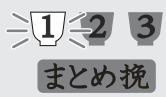
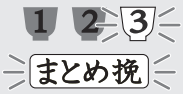
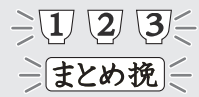
❺ フタをのせる



故障かな？



	こんな場合	故障ではありません
音	キーキー音がする	●初めて使うときやお手入れ後は、茶葉がうすに入るまで音がしますが、異常ではありません。
音	使用中にうすの回転が止まったり、いつもと違う異常なうなり音がする	●使用できる茶葉以外のものが入っていませんか？ →お茶うすを分解して、うす部分を付属の清掃用ブラシでお手入れしてください。**分解方法** 6ページ、**お手入れ** 20ページ 水洗いしても、取り除くことができない場合は、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。 (そのまま使い続けると熱で変形するおそれ) 27ページ
音	キーの受け付け音、終了音が鳴らない	●お知らせ音を消す設定になっていませんか？ スタート を4秒間押し続けると「ピッ」と1回鳴り、解除されます。
動作	キーを押しても全くランプが点灯しない	●電源プラグがはずれていませんか？ →電源プラグをコンセントに差し込んでください。
動作	挽く を押してもスタートできない	●分量ランプが点滅していませんか？ 25ページ →休止時間をおいてからお使いください。
動作	• 湯沸かし時間が長い • 水タンクに水が残る	●湯あかが付着していませんか？ →クエン酸洗浄をしてください。 21ページ
仕上がり	粉末茶が出ない	● スタート を押してから約30秒後に粉末茶が出始めます。 ●葉の長い茶葉や太い茶葉が投入口に残っていませんか？ →残った茶葉は取り除き、長い茶葉は短くしてからお使いください。 ●ヘラをお茶うすにセットしていますか？ ●うすの目に粉が詰まっていませんか？ 茶葉やうすが湿っていると、うすの目に粉末茶が詰まりやすくなります。 ※お茶うすを分解して付属の清掃用ブラシでお手入れしてください。 水洗いをする場合は、よく乾燥させる必要がありますので、すぐにお使いいただけません。**分解方法** 6ページ、**お手入れ** 20ページ
仕上がり	できあがりの粉末量が少ない	●初めて使うときやお手入れ後はうすの目やすき間に入るため、量が少ない場合があります。茶葉の種類や葉の長さ、太さなどにより増減があります。
仕上がり	粉末がダマになって残る	●粉末茶を液体より先に入れませんでしたか？ 16～17ページ
仕上がり	泡立ちが悪い(ラテ)	●粉末茶や牛乳の種類、温度などにより泡立ちが異なります。
仕上がり	粗い粉末茶が出る	●挽きかた調節ダイヤルを「**細**」に合わせていますか？ ●茶葉の種類によって、粉末状態(細かさ)が異なることがあります。

こんな表示が出たら	エラー音(ピピピピピ・・・)が鳴ります
設定した分量ランプが点滅している (スタートを押したとき) 例「**1杯分**」の茶葉を挽く設定をしたとき 	● **お茶うすがセットされていません。** 正しく取り付け、**スタート**を押してください。 正しく取り付けると、分量ランプが点滅から点灯に変わります。
分量ランプが点滅している (挽くを押したとき) 例「**3杯分**」の茶葉を挽くとき  (「**3杯分**」「**まとめ挽**」が挽けません)	● **うすの温度が高いので**保護機能がはたらき、挽くことができません。 休止時間をおいてからお使いください。 休止目安時間(最大) 1杯分：3分20秒、2杯分：6分30秒、 3杯分：9分40秒、まとめ挽: 20分 設定分量が多いほど、休止時間は長くなります。
メニューランプが点滅している (スタートを押したとき) 例「**温茶**」を選んでいたとき 	● **お茶容器がセットされていません。** 正しく取り付け、**スタート**を押してください。 正しく取り付けると、メニューランプが点滅から点灯に変わります。
「まとめ挽」と「ラテ」のランプが点滅している 	● **水タンクに水が入っていません** **取消**を押して、水タンクを取り出して水を入れ、本体にセットして、再度メニューを選択してください。
分量ランプがすべて点滅して停止した 	● **上うすユニットと下うすユニットがくっついている場合があります。** お茶うすをお手入れしてください。20ページ **エラー音は、「ピピピピッ、ピピピピッ…」です。**
表示ランプの点灯位置が次々に移動し、運転できない (キー操作はできる)	● デモ運転になっていますので、次の操作が必要です。 →**取消**をピッと鳴るまで4秒以上押し、さらに4回押します。 ※ デモ運転とは、店頭などで商品の特長や機能を説明するためのものです。(自動的にランプの点灯位置が移動します) **エラー音は鳴りません。**

上記以外の表示が出て、運転が停止した場合は、製品が故障している場合があります。
電源プラグをコンセントから抜き、お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口に表示の内容をご連絡ください。27ページ

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼されるときは

持込修理

1 「故障かな?」(24~25ページ) を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。

3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(一体)

- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

※一般家庭用以外(たとえば、業務用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の故障・損傷など有料です。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、お茶メーカーの補修用性能部品を製品の製造打切後、5年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



長年ご使用の場合は商品の点検を！

こんな症状はありませんか？

- 電源プラグやコードが異常に熱くなる。
- コゲ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 触れるとピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店に、ご相談ください。

仕 様

電　源	交流100V　50-60Hz共用
定格消費電力	930W
外形寸法	幅220×奥行207×高さ277(mm)
質　量	約2.6kg
電源コードの長さ	約1.2m
1時間当たりの待機時消費電力量	約0.4Wh

お茶メーカー

消費電力	900W
最大使用水量	420mL
温度ヒューズ	216℃

お茶うす

消費電力	30W
粉末生成量※	約4.0ｇ／10分(細)
定格時間	10分

※茶葉の種類や葉の長さ、太さなどによって増減します。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

http://www.sharp.co.jp/support/　■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。

使用方法のご相談など【お客様相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間（年末年始を除く）●月曜～土曜：**9:00～18:00**　●日曜・祝日：**9:00～17:00**

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120 - 078 - 178
携帯電話からは、ナビダイヤル
0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

修理のご相談など【修理相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間（年末年始を除く）●月曜～土曜：**9:00～20:00**　●日曜・祝日：**9:00～17:00**

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120 - 02 - 4649
携帯電話からは、ナビダイヤル
0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口（サービスセンター／テクニカルセンター）でも承っております。

受付時間（祝日など弊社休日を除く）●月曜～金曜：**9:00～17:40**　ただし、★印の窓口は月曜～土曜：**9:00～17:40**

北海道	★札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	中部	★名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5	中国	★広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
東北	★仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1	四国	高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
関東	宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41		金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	九州	★福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1
	★東東京 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12	近畿	阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10	沖縄	那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1
	千葉 043-298-5681 〒262-0013 千葉市花見川区犢橋町1629-4		★大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-8-25	●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。 ●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。 (2014.12)	
	横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23		京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48		

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かな？」(24～25ページ)をご確認ください。

● お客様ご相談窓口からのお問い合わせ（27ページ）

Webもご活用ください。

● シャープ　お問い合わせ　検索
http://www.sharp.co.jp/support/

Q&A情報
よくあるご質問などを掲載

ピックアップ情報
特にお問い合わせの多い情報を掲載

シャープ株式会社
本　　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in China
TINSJA009WBRZ 15B- (CN) ②